

別記様式第1号の2の2の2の2 (第4条の2、第51条の11の3関係)

(1) 防火
統括 防災 管理者選任(解任)届出書

(2) ○○年○○月○○日

(3) 新潟市○○消防署長 殿

管理権原者

(4) 住所 新潟市中央区鐘木○○

氏名 株式会社○○ 代表取締役 新潟 消太

電話番号 ○○○-○○○-○○○○

(1) 防火
下記のとおり、統括 防災 管理者を選任(解任)したので届け出ます。
記

防火 対象 物 又は 建築物 その他の 工作物	所在地	(5) 新潟市中央区鐘木○○番地			
	名称	(6) 株式会社○○		電話 025 (○○○) ○○○○	
	用途	(7) 特定複合用途	令別表第1	(8) (16) 項イ	
	種別	(9) <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	収容人員	(10) ○○○人	
統括 防火 ・ 防災 管 理 者	選任	氏名(フリガナ)	(11) 消防 太郎 (ショウボウ タロウ)		
		住所	(12) 新潟市西区○○町○丁目○番○号		
		選任年月日	(13) ○○年○○月○○日		
	資格	講習	種別(14)	<input checked="" type="checkbox"/> 防火管理 (<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種)	<input type="checkbox"/> 防災管理
			講習機関	(15) 新潟市消防局	
			修了年月日	(16) ○○年○○月○○日	年 月 日
		その他(17)	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第()号()		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第()号
<input type="checkbox"/> 規則第2条第()号			<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第()号		
解任	氏名	(18) 消防 次郎			
	解任年月日	(19) ○○年○○月○○日			
	解任理由	(20) 人事異動のため			
その他必要事項		(21)			
受付欄※		経過欄※			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
3 統括防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
4 ※印の欄は、記入しないこと。

【統括防火・防災管理者選任（解任）届出書の記入要領】

項目		記入要領	
(1)防火 防災		1 「防火 防災」のうち、該当する項目にチェックを付けます。 2 同一の届出書で防火及び防災管理者の選任（解任）を行うときは両方にチェックを付けます。	
(2)年月日		消防署所への提出年月日を記入します。	
(3)宛先		防火対象物を管轄する消防署長宛とします。 (例) 中央区→新潟市中央消防署長	
(4)管理権原者		1 事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入します。 2 連名で届け出る場合は、「別紙のとおり」と記入します。 ※別紙＝管理権原者一覧 主要な者で届け出る場合は、建物所有者等の主要な管理権原者を記入します。 ※この場合も管理権原者一覧を添付してください。	
防火対象物	(5)所在地	当該防火対象物の所在地を記入します。	
	(6)名称	防火対象物の名称を記入します。 (例)「〇〇株式会社〇〇工場」、「〇〇銀行〇〇支店」、「〇〇ビル〇階 株式会社〇〇商事」	
	(7)用途	当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の用途を、政令別表第1に掲げる用途等により記入します。（例）「特定複合用途」「事務所」等	
	(8)令別表第1	防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる項区分により記入します。 (例)「(16)項イ」「(15)項」等	
	(9)種別	政令第3条の防火対象物（又は建築物その他の工作物）の区分の該当の□印にチェックを付けます。 甲種：延べ面積300㎡以上の特定防火対象物、500㎡以上の非特定防火対象物又は、(6)項ロ及び(6)項ハを含む(16)項イの防火対象物 乙種：甲種以外の防火対象物	
	(10)収容人員	規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物（又は建築物その他の工作物）の全体の収容人員を記入します。	
統括防火・防災管理者	選任	(11)氏名 (フリガナ)	統括防火・防災管理者となる者の氏名を記入します。 防火管理者となる者の氏名とフリガナを記入します。
		(12)住所	統括防火・防災管理者となる者の住所を記入します。
		(13)選任年月日	管理権原者から当該防火対象物の統括防火・防災管理者として指名選任された年月日(又は届出年月日)とします。
		(14)種別	1 統括防火管理者の届出の場合：統括防火管理者が受講した講習種別を左欄の甲種又は乙種の該当する方の□にチェックを入れます。 2 統括防災管理者の届出の場合：右欄の□にチェックを入れます。 3 統括防火管理者及び統括防災管理者の届出の場合：左欄の甲種又は乙種の該当する講習種別及び右欄の□にチェックを入れます。 ※いずれの場合も講習の受講以外で資格を取得した場合は、記入は不要です。
		(15)講習機関	防火・防災管理講習を受けた機関名を記入します。 (例)「新潟市消防局」、「〇〇消防本部」、「(財)日本防火・防災協会」等
		(16)修了年月日	講習を受けた修了証に記載されている年月日を記入します。再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている年月日を記入します。
		(17)その他	講習修了以外の資格者で選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入します。 (例)規則第2条第1号(安全管理者)、規則第2条第7号(消防団員)

解任	(18)氏名	前任の統括防火・防災管理者の氏名を記入します。
	(19)解任年月日	前任者が統括防火・防災管理者でなくなった年月日(又は届出年月日)とします。
	(20)解任理由	「転勤」、「退職」など具体的に記入します。
(21) その他必要事項	1 委託選任の場合は、「選任種別」を記入します。(例)「外部委託選任」等 2 その他必要な事項を記入します。	
※必要添付書類	統括防火・防災管理の資格を証する書面を添付します。 (例) 防火・防災管理者講習修了証等	